

神奈川県立青葉総合高等学校 令和 8 年度第1回学校運営協議会 議事録

1 日 時

令和8年7月3日(金) 13:30～15:30

2 場 所

神奈川県立青葉総合高等学校 応接室

3 出席者

〈委 員〉

宮本 みち子(千葉大学・放送大学 名誉教授)、古島 そのえ(玉川大学教職大学院 准教授)
市川 幸(公益社団法人緑法人会 事務局長)、井澤 純(神奈川県立青葉総合高等学校 校長)

〈事務局〉

杉山 崇裕(副校長)、東南 祐子(教頭)、久恒 誠司(事務長)

4 会議資料

令和7年度 学校評価報告書(実施結果)、令和8年度 学校評価報告書(目標設定)

学校教育計画(令和6年度～令和9年度)、スクール・ポリシー(令和6年度～令和9年度)

グランドデザイン(令和6年度～令和9年度)、青葉総合高等学校 校歌・校章・制服関係資料

神奈川県立学校に設置する学校運営協議会の運営等に関する要綱

神奈川県立学校の教員の業務量管理・健康確保措置実施計画(令和8年3月)

神奈川の教員の働き方改革に関する指針(令和7年3月改定)、青葉モーニング関係資料

5 議事録

(1) 校内見学

(2) 校長挨拶

(3) 会長選出

・宮本委員を会長に選出

(4) 協議

① 学校評価について(令和7年度実施結果・令和8年度目標設定)

◆ 資料の説明(教頭)

◆ 委員からの質問・意見

〈闇バイト防止について〉

- ・委員より高校生による闇バイト関連事件への懸念が示された
 - 学校では警察庁資料を基に啓発動画を作成し、生徒へ視聴指導を実施している
 - 夏休み前にも全校集会等で注意喚起を行う

〈進路支援・キャリア教育について〉

- ・委員より、求人増加の一方で職業観形成の重要性について意見があった
 - スクールキャリアカウンセラー（SCC）と連携し、生徒の特性や家庭環境を踏まえた進路支援を実施し、働く意義や社会参加への意識を育てる教育を進める

〈地域連携・社会参加について〉

- ・委員より、生徒が地域に貢献する機会の拡充を期待する意見があった
 - 恩田小学校での挨拶運動や体育授業支援、地域イベントや福祉施設でのボランティア活動を実施しているが、今後も生徒が地域で活躍し、成功体験を積む機会を増やしていく

② 学校教育計画等、本校の現状について

◆ 資料の説明（副校長）

◆ 委員からの主な意見

- ・委員より、残業時間削減や教職員の健康確保について意見があった
 - 本校独自の取組である「3つのS」（Stop・Simple・Focus）を推進し、仕事をやめる・軽くすることで時間を生み出し、必要な業務に重点化することで生徒の成長に還元する取組を進めていく
 - 年次有給休暇 15 日取得を目標とし、引き続き推進していく

③ 青葉モーニング（朝食事業）について

◆ 資料の説明（校長）

◆ 委員からの主な意見

- ・朝食事業は大きな成果を上げており、他校への展開も期待される
- ・青葉総合高校には引き続きセーフティーネットとしての役割を担ってほしい
- ・地域と連携しながら、生徒の社会参加や成長を支える取組を継続してほしい

6 次回

学校運営協議会 10 月 24 日（土）（文化祭）